

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	網膜中心静脈閉塞（CRVO）の臨床所見と治療成績 ：多施設・後ろ向き・観察研究		
② 実施予定期間	倫理審査委員会承認後 から 2023年12月31日		
③ 対象患者	④の対象期間中に当院を受診して1年以上経過観察ができていた網膜中心静脈閉塞症の患者さん		
④ 対象期間	2013年1月1日 から 2017年4月30日		
⑤ 研究機関の名称	別紙参照		
⑥ 対象診療科	眼科		
⑦ 研究責任者	氏名	木村和博	所属 眼科
⑧ 使用する試料・情報等	カルテによる診療情報をもとに、網膜中心静脈閉塞症の患者さんに対して、年齢、性別、左右、合併症、症状から治療までの期間、視力、網膜の厚み、1年間の治療内容（注射、手術、レーザー治療）、硝子体出血や緑内障の有無などを調べます。		
⑨ 研究の概要	今回の研究は、網膜中心静脈閉塞症の患者さんを対象にしています。この病気で山口大学医学部附属病院を受診した患者さんの視力や検査の結果、あるいは1年間の治療の後でどのくらい回復したかという結果を解析することを目的としています。この研究は三重大学が主体となり、日本全体で調査を行いたいので、山口大学を含む17施設の結果を集積して調べます。多数の施設の結果を解析することで、日本の治療の現状や、今後の治療に役立つ基礎データになります。 患者さんのプライバシーを守るために、得られた情報は番号を割り当て、データは匿名化（対応表あり）で管理します。得られたデータは全てエクセルに記入し、患者さんの情報は番号により匿名化された状態で、山口大学から主たる研究施設である三重大学にエクセルシートをCDあるいはメモリスティックで郵送します。データは研究機関が終了したら5年保存後に廃棄します。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2020年10月27日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		

⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	〇〇〇〇〇に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	三重大学医学部眼科学教室の奨学金附金		
⑯ 利益相反	ありません。		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 眼科 担当者：木村和博		
	電話	0836-22-2278	FAX 0836-22-2234

別添

研究組織

山口大学医学部附属病院 眼科 木村 和博

研究代表者：

三重大学医学部附属病院 眼科 近藤 峰生

研究参加施設と研究責任者

- ・ 愛知医科大学医学部附属病院 眼科 瓶井 資弘
- ・ 東京医大八王子医療センター 眼科 志村 雅彦
- ・ 滋賀医科大学医学部附属病院 眼科 大路 正人、西信良嗣
- ・ 兵庫医科大学医学部附属病院 眼科 五味 文
- ・ 鹿児島大学医学部附属病院 眼科 坂本 泰二
- ・ 徳島大学医学部附属病院 眼科 三田村 佳典
- ・ 奈良県立医科大学医学部附属病院 眼科 緒方 奈保子
- ・ 防衛医科大学医学部附属病院 眼科 竹内 大、高山 圭
- ・ 名古屋市立大学医学部附属病院 眼科 安川 力、平野佳男
- ・ 筑波大学医学部附属病院 眼科 岡本 史樹
- ・ 山口大学医学部附属病院 眼科 木村 和博
- ・ 市立札幌病院眼科 眼科 木下 貴正
- ・ 久留米大学医学部附属病院 眼科 吉田 茂生
- ・ 信州大学医学部附属病院 眼科 村田 敏規
- ・ 福井大学医学部附属病院 眼科 高村 佳弘
- ・ 神戸大学医学部附属病院 眼科 楠原 仙太郎